

け（リコール）するもの。

【「ヒューマン」とは】

ハチ刺傷、食物アレルギーなどによる、急性の全身性かつ重度なアレルギー反応に対し緊急補助治療として使用される自己注射薬。患者が自宅等に常備することで、発症した際に医療機関へ搬送されるまでの症状悪化の防止に役立つ。

個人質問



川原 春夫 議員

●3期目に出馬表明した市長の市政方針について
Q 2期8年間の市政運営に対する自己評価はどうか。また、3期目に挑戦するうえで、2期8年間との違いや変化についてはどうか。

A 市長 4つの町村が特色を生かして、新しい山武市を作っていくという方向の基礎的な部分では、精いっぱいや

ってきたと思っております。3期目においては総合計画、後期計画に掲げる方向性に沿って、今まで以上にスピード感を持って、あらゆる施策を進めていかなければならないと考えています。

Q 雇用を促進するうえで、優先的に、また具体的に、どのような分野に潜在性、可能性を見出すことができるかと考えるか。

A 市長 これだけ肥沃な農地を持つ農業に、人手という側面からの雇用が必ずあると考えます。更にシテイセールズという観点から、あらゆる産業を活性化していく中に雇用が創出されると思っています。

Q 農業に関してなかなか後継者の方が育たないという中で、市外また県外から、若い人たちが農業をやりたいという気持ちで山武市に来られるチャンスを生み出すことはできないのか。また、これだけ人口減少が続く中で、海外から学生



ペレットストーブもバイオマス事業の一つ

関しても、日本の人口が減っていく中で、経済的な活力を維持していくために、一定の海外からの労働力を介さなければならぬということでは、良い形を探っていかなければなりませんし、チャンスを生かしていければと思います。

Q 市長選に臨まれるが、山武市をどのように構築していくかについて、例えば、まちづくりには造詣の深い千葉大学の関谷昇准教授等も入っていた大きなが、パネルディスカッションなどを地域毎に開催してはどうか。

A 市長 バイオマスタウン構想について、出来るだけこの分野を発展的に、地域の雇用にもつながるような方向性を探っていかなければなりません。海外との交流に

●資産管理経営室の現状と今後の取り組みについて

Q 平成24年4月から今日に至るまでの取り組み、視察・研修した先進自治体、また、今後の計画についてはどうか。

A 財政課長 まず、他市町のファシリテイマネジメントの調査・研究と併せ、市有財産の現状や課題の洗い出しを行い、関係課と協議しながら基本方針の素案を平成24年度末にまとめ上げ、現在は決定に向けた最終の確認作業を進めています。また、公共施設の基

●魅力ある学校図書館と司書支援員体制の継続について

Q 学校図書館について、具体的にどのような取り組みがなされたか。

A 教育部長 臨時職員金の活用、学校図書館支援事業等を通して、図書館職員と様々な面での共同作業、例えば本棚の整理整頓、季節の展示物の作成やお薦め本の紹介等、児童生徒の学校図書館利用の促進を図ってきました。また、全19校に図書館システムの導入、全児童生徒への山武市図書館利用者カードの配布も実現しました。

Q 児童が喜ぶ図書館、魅力ある図書館を作っていく上から、先進自治体の視察研修、学校図書館教育総合プランの策定、市内の市有林の間伐材を活用して図書館を温かい雰囲気に変える「平湯モデル」の研修等を提案するがどうか。

A 市長 どういった形が適当なのかかわかりませんが、市民の皆様方に御理解いただけるようさまざまな方法を講じていきたいと考えています。